

(様式3-2) 調査研究活動記録票(先進地視察又は現地調査に要する経費)

嬉野市議会議員

古川 英子

実施月日	令和7年 11月 10日		
実施時間	13時00分～13時45分		
調査先	農林水産省 大臣官房新事業・食品産業部食品流通課食品サービス第2班		
調査所在	東京都千代田区永田町2-1-1(衆議院議員会館)		
調査の目的	食品アクセス支援について		
調査先担当者	農林水産省 大臣官房新事業・食品産業部食品流通課食品サービス第2班 課長補佐:長川 康一 氏、係長:本川 直人 氏、係長:深海 亮介 氏		
内容・結果等	食品アクセス総合対策事業は、主に地域の関係者が連携して取り組む体制づくりや、地域の体制づくりに向けた現状・課題の調査分析を行うためのメニューである。		
	持続可能な食品等流通総合対策事業は物流生産性向上推進事業として、物流生産性向上に向けた実装実験を行うメニューの説明を受けた。地域協議体の設立がポイントである。		
内容・結果等	(まとめ・感想)「買い物支援」の取り組みは内閣官房、総務省、国土交通省(地域交通課、物流政策課)、経済産業省と様々な省庁に交付金等の事業メニューがある。今回、農水省の事業説明を受けた。地域の実情にあわせ協議し、実情に合った支援を行う事業を考えていく必要がある。当面は移動販売・生活共同体の利用などを行うことを推奨されていた。		
	嬉野市においては、関係者が集まる協議体をつくり「買い者支援」について根本的な取り組みが必要ではないかと思う。その後いろいろな事業メニューから本市にあった内容を選定することが必要と思う。嬉野市における「ごましおクラブ」の活動に興味を持たれていた。		
上記活動に要した経費	経 費 の 内 容	支 払 先	金 額 (円)
	旅費・宿泊費(パック)		67,800円
	交通費		4,730円
	合 計		72,530円

※裏面に領収書、開催通知等を貼付のうえ、実績報告書の支出明細に添付すること。

会議や研修等の資料についても整理保管すること

(様式3-2) 調査研究活動記録票(先進地視察又は現地調査に要する経費)

嬉野市議会議員

実施月日	令和 7年 11月 10日 (月)				
実施時間	13時55分～14時40分				
調査先	厚生労働省 老健認知症施策・地域介護推進課 社会・援護局地域福祉課 社会・援護局地域福祉課成年後見制度利用促進室				
調査所在	東京都千代田区永田町2-1-1(衆議院議員会館)				
調査の目的	身寄りのない高齢者支援				
調査先担当者	厚生労働省 老健認知症施策・地域介護推進課 企画法令係長 瀧澤実帆 氏 社会・援護局地域福祉課 主査 古口 哲 氏 社会・援護局地域福祉課成年後見制度利用促進室企画調整係 田中優輝氏				
内容・結果等	老健局認知症施策・地域介護推進課より、高齢者等就寝サポート事業及び、ガイドラインについて。社会・援護局地域福祉課から、身寄りのない高齢者への支援体制について、現在社会保障審議会福祉部会で協議中である地域共生社会の在り方検討会議の中間取りまとめ、身寄りのない高齢者等への対応や総合的な権利擁護支援策の充実の方向性として日常生活自立支援事業を拡充・発展させ日常生活支援、円滑な入院・入所の手続き支援、死後事務などを提供する新たな第二種社会福祉事業を法に位置付ける必要があるとされているが、日常生活支援事業の実施体制についても考える必要があるとのことで、今後福祉部会で協議・検討を重ね、法整備に向けた取り組みが行われるとのことであった (まとめ・感想)身寄りのない高齢者への支援は、高齢者を支える福祉現場でも大きな課題で、国も支援について、協議・検討が行われているので前進していると思われる。今後、法案成立に向けた動向を注視し、積極的に取り組むようにしてもらいたい。				
上記活動に要した経費	経 費 の 内 容	支	払	先	金 額 (円)
	旅費	/			
	宿泊費				
	合 計				

※裏面に領収書、開催通知等を貼付のうえ、実績報告書の支出明細に添付すること。

会議や研修等の資料についても整理保管すること